

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	心理システム計測		
英文授業科目名	Measurement for Psychological Systems		
開講年度	2008年度	開講年次	3年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	システム工学科		
担当教官名	水戸 和幸		
居室	西5-405		

公開E-Mail	授業関連Webページ
水戸和幸	

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>(a) 主題： 「こころ」の特性は職業適性，産業安全，集団生活適合性などシステムや社会に広く係わる問題です。この授業では「こころ」の特性を発達や行動という視点から捉え，具体的な計測法の仕組みについて解説します。</p> <p>(b) 達成目標： 「こころ」を計測する原理やその限界を理解すると共に，性格や適性検査の利用可能性と問題点を把握することを目標とします。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
特にありません。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
心理学，行動科学。

<b>【教科書等】</b>
<p>渡部洋（編）：心理検査法入門，福村出版 市川伸一（編）：心理測定法への招待-測定からみた心理学入門，サイエンス社</p>

【授業内容とその進め方】

(a) 授業内容

1. 心理計測の意義
2. 研究の歴史
3. 心理計測の基礎数理
4. 知能の計測
5. 性格・人格の計測
6. 職業適性・進路適性の計測
7. 感覚・知覚・記憶・学習の計測

(b) 授業の進め方

図表を多用して説明します。また、幾つかの有名な心理テストを体験してテストに対する理解を深めてもらいます。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：

出席状況，小テストおよび期末試験にて評価します。

成績評価 = 出席状況および小テスト×20% + 期末テスト×80%

評価基準：

- ・専門用語の理解度
- ・テストの理論の理解度
- ・知能テストに対する習得度
- ・人格テストに対する習得度
- ・職業適性・能力テストに対する習得度

を評価します。原則として成績評価（出席状況，小テスト＋期末テスト）の60%を合格ラインとします。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜応じますが，メールにより事前にアポイントを取って下さい。

【学生へのメッセージ】

知能，性格，適性などを対象に人間の「こころ」の仕組みを客観的に計測する方法を解説します。これまで受けてきた試験，あるいはこれから受ける就職試験など皆さんが体験するテストの背景を理解するのに役立つと思います。

電気通信大学 平成20年度シラバス

【その他】